

第12回日本大学全国高等学校 土木設計競技

“未来の道路を考えよう”
—安全・安心で持続可能な道路インフラとは—

締切
8/29(金)
～17:00
申込書
作品



water supply system
SUS304 φ300



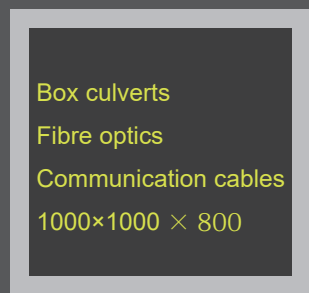
town gas
15-1/2 1998



sewage system



stormwater
drainage



Box culverts
Fibre optics
Communication cables
1000×1000 × 800

“未来の道路を考えよう” —安全・安心で持続可能な道路インフラとは—

近年、さまざまな都市インフラの老朽化やゲリラ豪雨などの災害への脆弱性といった、私たちの生活を脅かす課題を浮き彫りにしました。こうした課題に対して、土木工学分野ではAI（人工知能）やDX（デジタルトランスフォーメーション）といった最先端の技術を取り入れ、より高度な維持管理や予防的な対策を可能にしようとしています。また、雨水の自然浸透や都市緑化などを取り入れた「グリーンインフラ」の活用も、環境に配慮した未来のまちづくりに不可欠な視点です。

そこで、みなさんには、災害に強く、環境との共生に配慮しつつ、人々が安心して利用できる未来の道路”の姿を描いてもらいたいと思っています。AIやテクノロジーの力を活かし、持続可能な道路インフラのあり方について、柔軟で斬新なアイデアの提案を期待しています。

■応募資格

2025年4月現在、全国の高等学校、工業高校、高等専門学校に所属する生徒の個人またはグループとします。1校から複数の個人及びグループの参加を認めます。

※ただし1グループ最大4名までとします。

■応募日程

7月15日（火曜日）～8月29日（金曜日）：事前申込受付期間
（申込フォームの入力は8月29日17:00まで）

8月4日（月曜日）～8月29日（金曜日）：応募作品提出期間
（提出フォームの入力は8月29日18:00まで）

9月8日（月曜日）：1次審査 結果発表※1

9月27日（土曜日）：2次審査 公開プレゼンテーション・ハイブリッド開催※2

- ※1 審査結果は、9月8日までに入賞者の代表メールに連絡します。
後日、土木工学科ホームページに掲載されます。
- 2 公開プレゼンテーション・ハイブリッド開催（2次審査）及び表彰式（※3）
開催方法 | 会場での対面参加とオンラインでの遠隔参加を組み合わせで開催
日時 | 9月27日（土）午後（集合時刻は12:00を予定）
場所 | 日本大学理工学部駿河台校舎タワー・スコラ
東京都千代田区神田駿河台 1-8-14
プレゼンテーションは、2名以内（※4）で、パワーポイント、ポスター、模型などを利用して発表して下さい。分かりやすく、迫力のあるプレゼンテーションを期待しております。当日は審査委員から質疑がありますので、しっかりと答えてください。発表時間及び終了予定時刻は、1次審査の発表とあわせてお知らせいたします。
- ※3 表彰式は、帰りの時間に配慮して行いますが、時間が無い場合には後日賞状などを送付させていただきます。
- ※4 1次審査通過者で、公開プレゼンテーション（2次審査）に参加した場合、大学までの交通費を2名分（生徒と引率教員または生徒2名分）を日帰り相当旅費として、後日実費精算させていただきます。国内であればどこでも対象となります。

■問合せ及び送付先：日本大学土木設計競技実行委員会事務局
〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14
E-mail | cst.civil.compe@nihon-u.ac.jp
<http://www.civil.cst.nihon-u.ac.jp/>

